

みどりの風

令和2年1月20日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校
TEL 0289-65-4844



目指す児童像 **かしこい子 やさしい子 たくましい子**
目指す学校像 **みんなで とんなときも りかいしあえる学校**

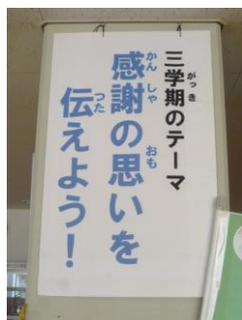


令和2年 新しい年を迎えました。今年も皆様にとって幸多き1年でありますように！

1月8日(水)の始業式には、子供たちが元気はつらつとした姿で登校してきました。3学期も、笑顔と活みなぎる学校生活を送れるよう、「チームみどりが丘」を旗印に、力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。今学期も、保護者、地域の皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

3学期のテーマ『感謝の思いを伝えよう』

3学期の始業式にあたり、「チームみどりが丘」として一丸となって取り組んでいくテーマを発表しました。それは「感謝の思いを伝えよう」



です。“勇往邁進！”1,2学期を通して、目標に向かって精一杯、力の限り頑張ってきた子供たちは、大きくたくましく成長しました。その活躍の場には、いつも一緒に活動した友達や上級生がいました。また、活動を支えてくださったおうちの方や地域の方がいました。そういったたくさんの人に支えられ、教えてもらって今があることを忘れないで欲しいと話しました。そこで、3学期は、そういった人たちに、感謝の思いを伝える学期にしていきたいと思います。感謝の思いをどう表せばよいのか、一人一人がよく考えて行動にうつし、1年のしめくりがしっかりできるよう、職員も一丸となって指導していきます。



2020年は変革と挑戦の年！

～令和2年度の教育活動について～

グローバル化や人工知能(AI)などの技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代。子供たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を自ら切り拓いていく力が求められます。学校での学びを通じ、子供たちが「生きる力」を育むために、学習指導要領が約10年ぶりに改訂され、令和2年度より小学校で全面实施されます。

小学校3,4年生に外国語活動が年間35時間(現在は15時間)、5,6年生に外国語科が70時間(現在は外国語活動として50時間)導入されます。また、本校では今年度まで55時間実施してきた総合的な学習の時間が、70時間となります。さらに、社会の変化を見据えた新たな学びとして「プログラミング教育」が、教科等の中で必修になります。

このように、3年生以上は授業時数が増加します。そこで来年度は、月曜日を6時間授業にしています。ただし、特別日課を組み、これまで同様15:00下校になります。1,2年生は5時間授業ですが、言語能力の育成を図るために6時間目に「ことばの時間」を設けて、MIMという学習を行います。つまり、**月曜日が15:00、水曜日が14:50一斉下校**となりますので御承知おきください。

各教科等の時数が増えることから、これまでの行事や教育活動を見直しているところです。今後、変更することがいくつか出てきますので、追って御連絡いたします。

2020年は「変革と挑戦の年！」として、新たなことに前向きに挑戦していきたいと思っております。

お知らせ

教務主任の飯野明美教諭が、令和元年度 文部科学大臣優秀教職員として表彰されました。1月14日(火)、東京大学安田講堂において表彰状を手交されました。本校の教職員が、このような素晴らしい賞を頂いたことを誇りに思います。🎉🎉🎉

子供たちの日々の活躍の姿やPTA活動、ボランティアの方々にお世話になっている様子などをホームページに掲載しています。どうぞ御覧ください。 <http://kanuma-school.ed.jp/e-midori>

第2回 学校評価アンケート結果と考察

	アンケート項目 児童(保護者、教職員) A、B：そう思う、だいたいそう思う C、D：あまり思わない、そう思わない	児童(467名)		保護者(478名)		教職員(35名)	
		A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D
学習生活	授業は分かりやすい。(分かりやすいようだ。意欲的に取り組んだ。)	97	3	94	6	100	0
	進んで家庭学習に取り組んだ。	86	14	77	23	88	12
	たくさん本を読んだ。(本をよく読んでいる。)	72	28	50	50	62	38
	相手を見て最後まで聞いた。(最後まで聞いている。聴き方が身に付いている。)	94	6	76	24	79	21
	よく考えて進んで発表した。(意見を言うことができています。進んで発表しています。)	75	25	75	25	65	35
生活満足	学校は楽しい。(学校に行くのを楽しみにしている。学校は楽しいようだ。)	94	6	91	9	100	0
	先生は子供たちを大事にしてくれた。(教職員は子どもの話をよく聞くなど子供の立場になって接している。先生を信頼しているようだ。)	100	0	93	7	97	3
	進んであいさつできた。(あいさつができています。自分からあいさつしている。)	89	11	86	14	46	54
	友達と仲良く生活できた。(友達と仲良くしている。協力したり助け合ったりしている。)	97	3	95	5	89	11
	自分の良いところや得意なことを見つけた。(自分の良さや得意なことを見つけている。子供の自尊感情が高まっている。)	97	3	88	12	91	9
健康増進	外で元気に遊び進んで運動した。	86	14	82	18	91	9
	「早寝・早起き・朝ご飯」ができた。(身に付いている。)	89	11	83	17	94	6
	「手洗い・うがい・歯みがき」ができた。(身に付いている。)	96	4	83	17	85	15
	苦手なものでも少し食べた。(嫌いな食べ物を減らしよく食べている。給食は嫌いなものでも口にしている。)	92	8	81	19	97	3
	安全に気を付けることができた。(自分から安全に気を付けている。)	98	2	94	6	88	12

上の表は、12月に実施した学校評価アンケートの結果です。よくできていると思われる項目(◎)、さらに力を入れたい項目(●)、児童の評価と保護者や教職員との差がある項目(△)は、以下の通りです。

- ◎授業は分かりやすい。 ◎学校は楽しい。 ◎先生は子供たちを大事にしてくれた。
- ◎友達と仲良く生活できた。 ◎自分の良いところや得意なことを見つけた。
- ◎安全に気を付けることができた。
- たくさん本を読んでいる。 ●よく考えて進んで発表した。
- △相手を見て最後まで聞いた。 △進んで家庭学習に取り組んだ。 △進んであいさつをした。



- ・自分の考えをもてるようにするために、モデリングをしてから考えさせたり、思考ツールの活用を図ったりしたことは効果をあげた。
- ・発表については、ペアやグループで話し合わせてから全体で発表するようにしたり、友達の考えを紹介したりすることで全体での発表が増えてきた。しかし、ペアやグループの話し合いが全体での自信につながらないところもあり、継続的に指導をしていく。
- ・読書については、朝のさわやかタイムで時間を確保したり、授業のすき間の時間を使って読んだりしているが、家庭での読書の時間がとれない児童が多い。K L Vの読み聞かせなどで、読書の楽しさを味わっているのが、家庭においても少しでも読書の時間を確保できるよう勧めていきたい。
- ・アクションプログラムにおいて「グー・ペタ・ピン」を意識させ、授業中など声掛けをしてきた。また、相手を見て話を聞くことを、その都度指導してきたが、まだ個人差があり引き続き指導していく。
- ・あいさつについては、「めざせ、あいさつ名人！」などを取り入れて意識させながら指導してきた。校内ではずい分できるようになってきたが、登校途中などで課題が残る。率先垂範！まずは、教職員をはじめ、大人があいさつを交わしながら、あいさつの大切さや気持ちよさを子供たちに伝えていきたい。

保護者アンケートからは、教職員への感謝のお言葉をたくさんいただいた半面、子供たちに対する教師の誠実な対応や宿題の在り方などについての御意見もいただきました。これらを真摯に受けとめ、さっそく具体策を検討して、学校体制で改善が図れるよう努めています。保護者の皆様におかれましては、家庭での子供への支援、声掛けなどをしていただき、より良い方向に進むよう御協力をお願いいたします。